



NEWS RELEASE

2020年5月1日

報道関係各位

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

文化を支援し、応援する「カルチュア・サポート・プロジェクト by CCC」を開始 ～第一弾はTポイント募金によるミニシアターへの支援～

ライフスタイルを提案する企画会社カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO：増田宗昭、以下「CCC」）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な拡大を受け、危機に直面している様々な文化の灯をこれからもともし続けるために、文化を支援し、応援をしていく「カルチュア・サポート・プロジェクト by CCC」を開始いたします。

「カルチュア・サポート・プロジェクト by CCC」は、CCCグループが大切にしている映画や音楽、本、アートなど様々な文化を、これからの未来にわたってずっと絶やすことのないよう、CCCグループが有するアセットを最大限に活用して支援し、応援をしていく活動です。一度消えてしまった文化の灯を再びともすことは容易なことではありません。わたしたち CCC グループが創業よりともに歩んできた文化を守っていくため、コンテンツ、プラットフォーム、データサイエンスの力を有機的に融合させながら、この活動に取り組んでまいります。

第一弾として、映画への支援を行います。映画館の上映自粛により、100作品以上におよぶ様々な映画作品の上映が延期や中止になりました。そして、長い時間をかけて地域に映画文化を育ててきた全国の小規模映画館「ミニシアター」が運営の危機に晒されています。映画業界に深く関わらせていただいている CCC グループでは、2020年5月1日（金）～5月14日（木）の2週間、1ポイントから寄付できる「Tポイント募金」によって、ミニシアターの運営継続を目的とする「ミニシアター・エイド基金」への支援を開始いたします。その後は、映画館の休館により公開中止や延期を余儀なくされた映画作品への支援や、クリエイターへの支援につながる活動を行いながら、映画そのものの持つ魅力も発信をしていく予定です。



Tポイント募金×ミニシアター・エイド基金

https://tsite.jp/donation/index.pl?xpg=PCTC0202&bokin_id=627

CCCグループは、これからも文化の灯を絶やさぬよう、「カルチュア・サポート・プロジェクト by CCC」を通じて文化の支援や応援につながる様々な活動を企画し、適宜発表してまいります。

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。





ミニシアター・エイド基金の発起人である深田晃司監督と濱口竜介監督からのコメントです。

これまでの人生で何軒の TSUTAYA にお世話になっただろうか。引っ越すたびに近所には TSUTAYA があった。いつのまにか T ポイントはコンビニでもカフェでも使えるようになっていた。映画が日常に越境してくる感覚が不思議で、なくても困らないかも知れないけどあるとちょっと嬉しい T ポイント。その小さな幸せを少しだけミニシアターに分けてもらえないでしょうか。ビデオ屋さんソフトが届く入り口にはいつだって映画館がありました。

映画監督 深田晃司

コロナ禍による外出自粛の状況があり、経営基盤の弱いミニシアターはいま経営の危機にあります。TSUTAYA さんの T カードをお持ちの方は、必然的に映画好きの方もきっと多いのではないかと思います。たとえば映画レンタルで溜まっていた T ポイントを、可能であればミニシアターの支援に使っていただけたら。そのことが、映画の豊かさを守ることにつながります。よろしく願い致します。

映画監督 濱口竜介

【T ポイント募金×ミニシアター・エイド基金の概要】

- ・ 支援金受付期間 : 2020 年 5 月 1 日 (金) 14:00 ~ 5 月 14 日 (木) 19:59
- ・ 募金先団体 : ミニシアター・エイド基金
- ・ 募金ページ : https://tsite.jp/donation/index.pl?xpg=PCTC0202&bokin_id=627

「T ポイント募金」サイトより「【緊急募金】全国の小規模映画館「ミニシアター」への支援」にて、T 会員の皆さまがお持ちの T ポイントを 1 ポイント (1 円相当) から寄付が可能です。

※T ポイント募金への参加にはログイン (登録・無料) が必要です。

※T ポイント募金は、1 ポイント以上、1 ポイント単位で募金が可能です。

※お客さまの募金は税制上の寄付金として扱うことはできません。

【「ミニシアター・エイド基金」の概要】

「ミニシアター・エイド (Mini-Theater AID) 基金」は新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言が発令され、政府からの外出自粛要請が続く中、閉館の危機にさらされている全国の小規模映画館「ミニシアター」を守るため、映画監督の深田晃司・濱口竜介が発起人となって有志で立ち上げた MotionGallery のクラウドファンディングを用いたプロジェクトです。支援先の「ミニシアター・エイド基金」参加劇場一覧は下記サイトよりご覧いただけます。

<https://motion-gallery.net/projects/minitheateraid>

本件に関するお問い合わせ：

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
株式会社Tポイント・ジャパン 広報/TEL：03-6800-4464

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。

